

国語科 小学校 5年

単元名 本は友達
「千年の釘にいとむ」

本時の流れ (第8時)

本時の目標

白鷹さんの釘作りにかかる思いやその生き方を読み取り、話したり、書いたりする。

本時のめあての把握・音読
本時のめあてを理解する

【めあて】

白たかさんの生き方について考えよう。

めあてをよりよく把握させるために、前時の一人読みで読み取ったことを始めに交流させる。

全体での話し合い

白鷹さんが「負けるわけにはいかない。」と考えた理由について考え発表する。

いろいろな意見が出るように、相互指名を取り入れたり、ハンドサインを用いたりする。

ペアトーク

白鷹さんの人柄について本文を読み取って考えたことをペアで話し合う。

児童の発言を板書で、「千年前の職人への思い」「白鷹さんの努力」「千年後の職人への思い」を分けて整理する。

なぜそのような人だと考えたのか、根拠を話すようにさせる。

書きまとめ

100字の原稿用紙で書きまとめる

- 1 白鷹さんの生き方を読んで学んだこと、これから自分がなりたい姿について書きまとめる。
- 2 書きまとめたことを発表する。

自分の考えを確かめたり、深めたりするために書く活動を位置付ける。
「100字程度」という条件を付けることで、キーワードの「白鷹さん、自分、生き方」を使って、的を絞って書けるようにする。

次時の予告

次時では、他の人物について書かれた伝記を読んで読書会を開くことを知らせる。

次時への意欲を持たせる。

評価問題

本時の学習指導案へ

CLICK

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ